

(2) エクステンションセンター活動報告 (2002.4~2003.3)

松本大学および松本大学松商短期大学部では、主として研究・教育の分野において、地域社会との間で次の1~3のような関係性を有しながら、多様な形態での社会的活動を行っている。

1. 大学から地域への流れ

- ①大学の研究・教育のアクティビティを地域社会に還元する（生涯学習・講師派遣など）
- ②大学の施設を地域に開放して、地域社会の活性化に貢献する

2. 地域から大学への流れ

- ③地域社会のアクティビティを大学が出かけて行って利用し（アウトキャンパス・スタディ）、地域との連携を図る
- ④地域社会のアクティビティを大学の中に持ち込んで、研究・教育の機能を強化する（サポータ教育制度）

3. 地域と大学との協働

- ⑤地域社会と協力して、課題の探求とともに学生の教育に寄与する
- ⑥地域社会の各種団体が、松本大学の施設等を利用して、その成果をあげることを支援する

この際に、大学を代表して地域社会との窓口になっているのが、エクステンションセンターである。（文部科学省「特色ある大学教育支援プログラム」に採択された「多チャンネルを通して培う地域社会との連携」参照。）

以上のような視点で見ると、エクステンションセンターの守備範囲は広く、(1)地域社会と結び付いた学生への教育活動支援、(2)地域社会への研究・教育活動成果の還元を含む交流活性化支援、(3)外部と連携した資格取得支援、(4)教員の研究活動支援（地域総合研究センター）、(5)大学との関わりが国際的な広がりを見せる場合の、国際交流支援（国際交流センター）などがあげられる。(4)に関してはすでに紹介しているので、ここでは主に(1)(2)に関連した諸活動について報告する。また(5)に関しては2002年度は十分な活動が出来ていなかったため今回は割愛するが、次年度以降きちんと項目を立てて報告できるようにしたい。

1. 大学から地域への流れ

大学の諸機能を地域社会に還元する方向として、①大学全体として企画しそれを地域社会に開放する、②大学の教員がその研究成果を地域社会に、講師や委員を引き受けることによって還元する、などが考えられる。ここでもこの2つに分類して活動をまとめる。

(a) 大学としての取組

大学をあげて取り組む場合、主に教育・研究の成果を利用するソフト的な課題と、大学の諸施設を開放するというハード面での寄与が考えられる。これらを分けて紹介する。

1) 大学主催の企画（公開講座、シンポジウム、講演会、研究会、公開授業、特別講義）

①講演会・公開講座・シンポジウム

- 4月27日（土）：開学記念講演会 水城武彦『松本大学、「総合経営」への挑戦』
- 4月27日（土）：開学記念シンポジウム『地域とともに「学び」を創る』
- 7月6日（土）：オープンカレッジ「英語が勉強したくなる」

TOEIC Friendnet アドバイザー・鹿野晴夫

- 7月13日（土）：シンポジウム「信州の未来が見えるーコミュニティビジネスの胎動ー」
埼玉女子短期大学客員教授・細内信孝
- 11月16日（土）：オープンカレッジ「今問われる長野県の産業力と経営力」
基調講演「長野県の産業力・経営力を考える」日経産業新聞編集長・守屋林司
パネルディスカッション「今問われる長野県の産業力と経営力」
セイコーエプソン(株)副社長・山崎雄二；日本経済新聞社産業部次長・竹田 忍
エンジニアリングシステム(株)社長・柳沢源内；松商短期大学部教授・三室孝之
- 11月29日（金）：オープンカレッジ「人にやる気・村に活気・地域づくり学習会」
「人にやる気・村に活気・地域づくり学習会の意義」
松本大学地域総合研究センター研究員・玉井袈裟男
「役場がかわった、人がかわった、地域がかわった『ひだ清見』の村づくり」
岐阜県清見村・助役 松葉晴彦
- 3月 8日（土）：レベルアップセミナー 公開講座
「こんな街にすみたいなー障害のある人たちの社会参加とビジネスプランづくりー」
ヤマト運輸・スワン赤坂店開設室長 増田秀暁

②研究会・学習会・会議

- 9月 9日（月）：地域福祉経営に関する学習会 1
- 10月 7日（月）：地域福祉経営に関する学習会 2
- 11月18日（月）：地域福祉経営に関する学習会 3
- 2月15日（土）：松本大学サポーター会議
- 2月21日（金）：研究会「コミュニティづくりにおける、教育と地域の協働に期待される役割」
世話人：住吉広行・白戸洋

③公開講義・特別講義・注文授業

- 7月11日（木）：「新村の小学校の児童に戻ってみよう」 中平 晃
- 7月11日（木）：「コムハウスに行ってみよう」諏訪元久・降旗和彦・塩原麻衣子
- 7月11日（木）：「大学と地域社会」 新村元子・小野和子・山田正（新村公民館）
- 7月11日（木）：「働く女性の立場と地域社会での活動」 六井洋子
- 7月12日（金）：「地域に生きる若者たち～公民館と福祉ひろばに学ぶ～」 茅野俊幸・降旗和彦
- 7月12日（金）：「心の健康、体の健康」 矢崎 久
- 10月 9日（水）：「日本銀行の役割」 日本銀行松本支店長・関根 淳
- 11月 8日（金）：高綱中学校輪を広げる会からの要請
「ビジネスと伝統文化（茶道・華道・書道・棋道）」公開講義
「デジタルカメラによる画像処理」注文授業（担当：鈴木尚通）
- 11月26日（火）：「流通システム変化の動向」 川口敏之
- 12月 6日（金）：「ITについて」 中村三夫
- 1月23日（木）：「安曇野観光と美術館」 安曇野ちひろ美術館館長・松本猛
「観光概論」（住吉広行）公開講義

④パソコン講座

- 7月27～28日（土）：IT講習会（新村公民館）
- 9月 9日（月）：長野県老人大学松本支部コンピュータ教室（第1回）
- 9月19日（木）：長野県老人大学松本支部コンピュータ教室（第2回）

- 11月 2～ 3日（土）：P C講習会「デジタルカメラで年賀状を作ろう」
- 11月 6日（水）：P C講習会（トピーファスナー・毎週水曜日・全5回）
- 11月18～20日（月）：Excel ステップアップ講座（毎月木曜日・全6回）
- 11月30日（土）：Access2002基礎講座（12/7全2回）
- 12月12日（木）：明るい家庭づくり講座（松本市農業委員会・I T講習）

⑤出前講義

- 5月31日（金）：大町北高等学校学習合宿講師：大町北高等学校
- 10月 3日（木）：高大連携事業（出前講座）「比較文化論」松本須々ヶ丘高等学校 松原健二
- 10月 3日（木）：「シミュレーションビジネスゲーム」松本須々ヶ丘高等学校 林 昌孝
- 1月27日（月）：講演会「伊那谷の自然」伊那弥生ヶ丘高等学校 建石繁明
- 2月25日（火）：情報処理講座「情報化と経営」犀峽高等学校 林 昌孝

⑥他大学等との交流会

- 4月20日（土）：日本国際ボランティアセンター・国際協力NGO若手メンバーとの交流／
国際協力や松本大学についての懇談・学校の案内や交流
- 8月10日（土）：ベルリン工科大学生 視察と交流会／
日独市民交流ネットワークとの交流事業で来日しているドイツ人との交流
- 10月18～20日（金）：東京大学教育学部 教育行政・社会教育調査実習
まつもと現地実習「小さな大学の大きな志し」
- 11月22日（金）：富山大学生と交流会／富山大学の学生と、地域通貨などについての交流

2) 高校生の体験学習と施設見学

- 5月10日（金）：松本美須々ヶ丘高校放送部
- 5月10日（金）：梓川高校2年生体験学習来学
- 6月13日（木）：梓川高校生3年生模擬授業体験
- 6月18日（火）：長野東高校2年生施設見学
- 10月17日（木）：明科高校1年生見学
- 10月22日（火）：須坂商業高校1年生体験授業及び見学
- 10月29日（火）：木曾山林高校見学
- 11月 7日（木）：塩尻志学館高校1年生見学
- 2月28日（金）：長野市立臯月高校

3) 施設見学・視察の受け入れ

- 6月21日（金）：長野県産業教育振興会松筑支部視察
- 6月22日（土）：長野南高校P T A研修視察
- 7月 2日（火）：中信地区高校長会議及び視察
- 7月11日（木）：全国大学生協連合会
「松本大学アウトキャンパススタディ・サポータ授業」体験ツアー
- 7月17日（水）：神林地区町会連合会視察
- 7月22日（月）：長野県議会総務警察委員会視察
- 7月22～23（月）：全国大学生協連合会 「学びと成長・就職支援事業委員会」視察及び研修会
- 8月28日（水）：松本市本郷公民館視察
- 9月 7日（土）：下伊那農業高校P T A視察

- 9月13日（金）：J A松本ハイランド福祉大学視察
- 9月17日（火）：千葉商科大学生協視察
- 10月23日（水）：北海道市町村社会福祉協議会会長会視察
- 10月26日（土）：老人大学シニアリーダー見学
- 10月30日（水）：松本市連合婦人会見学
- 12月 9日（月）：城北地区福祉ひろば見学
- 12月18日（水）：今井・神林地区健康づくり推進委員視察

4) 会場の提供

○会議・研修会・総会

- 6月 5日（水）：松本青年会議所会議 J C 会議
- 8月 1日（木）：長野県商工部産業振興課職員研修会
- 9月10日（火）：長野県商工部産業振興課「金融機関等融資担当者人権同和研修会」
- 10月27日（日）：長野県ローターアクトクラブ総会
- 11月20日（水）：コープながのくらしの助け合いの会全会員学習交流会
- 12月5、6日（木）：長野県社会福祉協議会
「市町村社会福祉協議会事務局長・福祉活動専門員研究協議会」
- 2月 9日（日）：松本市学童保育連絡協議会「学童保育を語る集い」
- 2月22日（日）：長野県社会福祉協議会「市町村社協在宅サービス強化支援セミナー」
- 3月 1日（土）：松本市総務部男女共生課 特別講座「折り梅」映画鑑賞会
- 3月 6日（木）：長野県貿易協会中信支部・松本地方事務所「海外経済セミナー」
- 3月24日（月）：城東公民館「自治講座」

○競技大会

- 10月 6日（日）：松本青年商工会議所主催 「ワールドカップフットサル大会」

○スクーリング

- 8月19～23日（月）～（金）：夏期集中スクーリング
- 12月16～20日（月）～（金）：冬期集中スクーリング
- 12月28～ 6日（土）～（月）：中央出版社冬期受験講座集中講義（全6日間）
- 3月25～30日（火）～（日）：中央出版社受験講座集中講義（全6日間）

○各種試験会場

- 6月 9日（日）：日本商工会議所簿記検定会場
- 6月30日（日）：TOE I C 試験会場
- 7月28日（日）：TOE I C 試験会場
- 11月17日（日）：日本商工会議所簿記検定会場
- 11月24日（日）：TOE I C 試験会場
- 1月26日（日）：TOE I C 試験会場
- 2月23日（日）：日本商工会議所簿記検定会場
- 3月23日（日）：TOE I C 試験会場
- 1月18～19日（土）～（日）：平成15年度大学入試センター試験会場

(b) 教員個人としての活動

教員個人の社会的な活動は、公共的な部門での委員等としてその専門的な知識を生かす方向と、講演依頼などに応じてその専門的な知見を地域社会に生かす方向が考えられる。2つの分野に分けて、各教員の所属部門ごとにまとめておく。

1) 各種委員・役員・審査委員（公的・非営利部門）

○総合経営学部

白戸 洋

- ・長野県農村生活アドバイザー（平成13年4月～平成16年3月）
- ・長野県農政部普及活動外部評価委員（平成14年8月～平成16年3月）
- ・まつもと農村女性プラン策定委員（松本市）

建石 繁明

- ・「信州ホスピタリティ・アカデミー構想検討事業」観光エキスパート版担当（平成14年8月～）
- ・長野県農政部普及活動外部評価委員（平成14年8月～平成16年3月）

中島 弘毅

- ・日本シャトルボール協会理事（平成14年4月～平成15年3月）
協会の運営及び当該種目の普及活動
- ・日本私立短大体育大会役員（平成14年4月～平成15年3月）全国体育大会時の運営

中野 和朗

- ・学校法人松商学園 理事（平成11年4月～）

林 昌孝

- ・長野県テクノ財団アルプスハイランド地域センター 地域評議委員・企画委員
（平成12年4月～平成15年3月）
- ・松本市商工会議所異業種交流会アドバイザー（平成14年4月～平成15年3月）

○松商短期大学部商学科

糸井 重夫

- ・松本市雇用確保推進連絡会議委員会委員（平成14年4月～平成15年3月）

腰原 哲郎

- ・蟻ヶ崎高等学校評議委員（平成14年7月～15年7月）

清水 聡子

- ・松本市都市計画審議会委員（平成14年5月～平成16年5月）
- ・松本市消費者問題協議会委員（平成14年4月～平成16年3月）

中垣 和男

- ・松本市社会教育委員（平成13年7月～平成15年6月）

松原 健二

- ・田川高等学校評議委員会委員（平成14年5月～平成15年3月） 「外から見た田川高校」

山添 昌彦

- ・離転職者等再就職支援事業委員会委員（平成14年11月～15年2月、松本商工会議所）
- ・大町北高等学校評議委員会委員（平成14年4月～平成15年3月） 「地域に開かれた学校作り」

○松商短期大学部経営情報学科

木内 義勝

- ・まつもと農村女性プラン策定委員（松本市）
- ・松本市IT推進委員会委員（平成14年4月～16年3月）

住吉広行

- ・北信越学生柔道連盟理事（平成14年4月～平成16年3月）
- ・学校法人松商学園・評議員（平成13年5月～平成15年4月）

2) 講師等派遣（講師、パネラー、コーディネータ・司会、コメンテータ）

○総合経営学部

上野 隆幸

- 9月18日（水）：「中小企業の人材育成」長野県中小企業集団連絡協議会
 1月27日（月）：北信地区労働フォーラム講演「労働時間管理と新しい動き」長野県北信労政事務所

白戸 洋

- 4月20日（土）：「公民館の地域での役割」朝日村教育委員会
 5月30日（木）：「公民館運営の私の悩み・不安・期待」塩尻東公民館
 6月22日（土）：村民ふれあい塾特別講話：北御牧村公民館
 6月26日（水）：「地域とのかかわり方について」朝日村保健福祉課
 7月25日（木）：「新しい学びをつくろう～地域、若者、子ども～」伊那教育事業所
 7月18日（木）：「農村地域のパートナーシップを生かした地域づくり活動」
 ～19日（金） 農村女性ネットワークながの
 8月21日（水）：「村づくりと農業」長野県農政部農業技術課
 8月26日（月）：「これからの農村女性に期待すること」松本市農村女性活動促進推進会研修
 8月29日（木）：「町会福祉からひろばを考える」松本市役所地域福祉係
 9月25日（水）：「地域通貨の新しい試み」長野県上田消費生活センター
 10月10日（木）：「地域再編に対応した地域福祉推進とその課題」
 長野県社会福祉協議会「市町村社協経営セミナー」
 10月22日（火）：「子育て支援と地域の役割」松本市女性センター
 10月28日（月）：松本市介護保険相談員ブロック単位研修会：松本市里山辺在宅介護支援センター
 11月10日（日）：私達の郷土、安曇野を考えるシンポジウム：南安曇郡商工会青年部
 11月19日（火）：昭和伊南総合病院労働組合学習会：昭和伊南総合病院
 11月20日（水）：「ふれ愛・支えあい・わかち合い」コープながのくらしの助け合いの会
 11月21日（木）：「犀峡フォーラム2002」パネリスト 犀峡高校
 11月21日（木）：「地方自治と新しい公共サービスの創造」須坂市職員労働組合
 11月27日（水）：「地方の教育力向上に果たす企業の役割」長野県生涯学習センター
 12月 3日（火）：「地域課題の解決・公民館の運営」東筑摩郡社会福祉協議会
 12月 4日（水）：「コミュニティ・ビジネスと農村経営」長野県農政部
 12月 8, 15日（日）：東筑摩郡ボランティア交流会：筑摩ネットワーク
 12月 5日（木）：市町村社会福祉協議会職員研修会：社会福祉協議会
 1月 8日（水）：「自分が変わる 地域が変わる 世界が変わる」長野県老人大学
 1月25日（土）：豊科町長選挙公開討論会司会：豊科町商工会青年部
 2月28日（金）：「町内会福祉活動について」砂川市社会福祉協議会
 3月15日（土）：講演会「福祉の集い」高森町社会福祉協議会
 3月17日（月）：コミュニティ・ビジネスシンポジウム：長野県商工部産業振興課
 3月24日（月）：城東公民館自治講座「地域の変革を学ぶ」：城東公民館

高橋 雅夫

- 6月27日（木）：「コミュニティとネットワークについて」信州大学人文学部
 9月17日（火）：「市町村合併における自治体職員の視点」三郷村職員労働組合
 3月19日（水）：「松本市の公民館の到達点と今後のあり方」松本市中央公民館

建石 繁明

- 8月 5日（月）：信州ホスピタリティ・アカデミー構想検討事業：長野県商工部観光課
 11月29日（金）：下伊那農業改良普及センター事業（天竜茶開発他）：長野県農政部

中島 弘毅

- 14年 4月～15年 3月：松本市熟年体育大学講師 「中高年対象の体力健康づくりの指導」

中野 和朗

- 4月14日（日）：「少子化でサバイバル激化の新設大学」SBCニュースウィークリ出演
 7月6日（土）：「21世紀は女性が担う」松本市連合婦人会
 7月9日（火）：「松本大学の経営理念」アルプス女性企業家会議
 7月13日（土）：「新しいライフスタイルを展望して」コミュニティビジネスシンポジウム
 7月24日（水）：「保育園に期待すること」松本市保育研究協議会
 8月8日（木）：「地域と『松本大学』」JA松本ハイランド
 8月22日（木）：「明日の地域社会を担う産業人育成を目指す松本大学」長野県経営者協会
 9月19日（木）：高短大連絡懇談会基調講演「大学教育の将来」長野県高等学校長会
 10月5日（土）：「地域社会と郵便局」郵貯自主研究会
 1月17日（金）：「生涯現役」電友会
 3月4日（火）：「教育問題の焦点」岡谷ロータリークラブ

仲間 秀典

- 8月28～30日（金～日）：衛生学・公衆衛生：長野県教育委員会
 11月19日（火）：昭和伊南総合病院労働組合学習会：昭和伊南総合病院
 2月28日（金）：男女が協働参画する健康な地域づくり講座「健康増進法と健康日本21」
 松本市南部公民館
 3月14日（金）：健康な地域づくり講座「朝日村健康村に学ぶ～健康な地域づくり」

林 昌孝

- 11月21日（金）：「犀峡フォーラム2002」パネリスト 犀峡高校

増尾 均

- 12月18日（水）：田川公民館ものしり講座「遺言について」田川公民館
 2月26日（日）：第二回ものしり講座「悪徳商法の被害にあわないために」田川公民館

○松商短期大学部商学科

糸井 重夫 助教授

- 3月2日～4日（土～月）：就職指導講習会「就職委員会の機能及び学生指導の実状」
 福岡工業大学短期大学部

腰原 哲郎 教授

- 10月12日（土）：「現代詩について」松本市西部公民館

鈴木 尚通 教授

- 8月1日～3日（日～火）：「数量モデルのための来訪者調査」
 愛知大学公開シンポジウム「市町村合併の現状と今後」

山添 昌彦 助教授

- 11月25日～平成15年2月28日：簿記講師 松本商工会議所

○松商短期大学部経営情報学科

木内 義勝

- 6月13日（木）：経営学公開講座「異文化への理解」長野経営研究会
 7月9日（火）：「思考パターンと経営」アルプス女性企業家会議
 11月30日（土）：湘北短期大学第5回英語スピーチコンテスト審査員 湘北短期大学

重泉 良徳

- 8月22日（木）：「明日の地域を担う産業人育成をめざす松本大学」社団法人長野県経営者協会
 3月24日（月）：城東公民館自治講座「ちまたの経済学」：城東公民館

住吉 広行

- 9月19日（木）：高短大連絡懇談会パネルディスカッション

- 「短大の現状と課題－高校との連携を見据えて－」 長野県高等学校長会
 11月21日（金）：「犀峡フォーラム2002」パネリスト 犀峡高校
 3月 2日～4日（土～月）：就職指導講習会「就職指導の概念とその歴史的背景および新任教員
 への教育研修」 福岡工業大学短期大学部

2. 地域から大学への流れ

地域社会に内在する「教育力」を大学に導入する方向には、①大学から外へ出かけて行ってその力から学ぶ（アウトキャンパス・スタディ）、②地域社会の「教育力」を学内に招き入れて、学生を協働して育てる（サポーター教育制度）、③学外で行われている学習活動に学生を放り込んで鍛えてもらう、などが考えられる。

さらに、地域社会の問題意識や課題意識を、教職員の専門的力量と組み合わせることによって、共同研究に発展させることも考えられる。

こうした方向毎に、2002年度の活動をまとめる。

(a) 教育活動への協力

1) 地域社会（施設や自然環境など）の学生受け入れ（アウトキャンパス・スタディ）

①松本大学

- | | |
|--------------------|--------------|
| 5月31日（土）：梓川テプコ館 | 地球経営と科学／住吉広行 |
| 7月11日（木）：中部電力松本事業所 | 地球経営と科学／住吉広行 |
| セイコーエプソン神林工場 | 演習Ⅰ／一寸木他 |
| キッセイ薬品塩尻配送センター | 演習Ⅰ／木村他 |

②松本大学松商短期大学部

- | | |
|------------------|-----------|
| 7月12日（金）奈良井川へ鮎釣り | 地域環境／建石繁明 |
|------------------|-----------|

③両学部共通

- | | |
|---------------|----------|
| 7月11日（木）コムハウス | 社会活動／白戸洋 |
|---------------|----------|

2) 地域社会からの講義への人材提供（サポーター教員）

①松本大学松商短期大学部

- | | |
|------------------------------------|-------------------------|
| 4月25日（木）：「料理に託すおもい、若者に伝えたいこと」 内田充子 | ゼミナールⅠ・Ⅱ／住吉広行・木内義勝 |
| 5月10日（金）：「村長として、村政を振り返る」青柳晃夫 | 地域を考える／木内義勝 |
| 7月 4日（木）：「夢を売る仕事に生きる」 蘭生彩乃 | ゼミナールⅠ・Ⅱ／住吉広行・木内義勝・浜崎 央 |

②両学部共通

- | | |
|--------------------------------|--------------------------|
| 6月 5日（水）：「まちづくりワークショップ」松本青年会議所 | 地球経営と科学／住吉広行・地域を考える／木内義勝 |
|--------------------------------|--------------------------|

- 4月23日（火）：「児童生徒生活支援について」 守屋義雄・山田
 4月30日（火）：「住みなれた地域で、開かれた福祉を」 諏訪元久
 4月30日（火）：「手話でのコミュニケーション」 金井 隆
 5月 7日（火）：「元気な「おばちゃん」頑張る」 小野和子
 5月 7日（火）：「僕は僕、地域の担い手として」 降旗和彦
 5月14日（火）：「気がつけば町会長・福祉のまちづくり」 福島昭子
 5月21日（火）：「カンボジア・神戸・アフガン」 茅野俊幸
 5月21日（火）：「地域をつくる、福祉をつくる」 乾 順子
 5月28日（火）：「豊かな自然、新村の生物」 中平 晃
 5月28日（火）：「地域で輝く女性たち」 六井洋子
 6月 4日（火）：「国際協力・環境・ベラルーシ」 神谷さだ子
 6月11日（火）：「どうして地域で生きるのか・和子さんに学ぶ」 橋本和子
 6月18日（火）：「なぜ松本に外国人がいるの～外国人の人権と支援」 小林美代子
 6月18日（火）：「なぜ松本に外国人がいるの～企業で働く外国人」 花村 薫
 6月25日（火）：「演劇ワークショップ～体を動かして、声を出して、非日常の世界へ」 岩原正典
 7月 2日（火）：「花の里、牛の里、新村の農業を知ろう」 J A 青年部
 7月 2日（火）：「新村とはどんなところ」 新村公民館長・柳澤孝雄
 7月 9日（火）：「生活の中のリラックス」 飯野文子
 7月 9日（火）：「花咲おばさんが語るゴミ・福祉・地域」 北野とも子
 以上 社会活動（前期）／白戸洋・仲間秀典・森田京子・野坂徹
- 12月 6日（金）：「心の問題を考えよう」 矢崎 久
 12月13日（金）：「国際協力と自分のまち」 茅野俊幸
 1月24日（金）：「僕は僕だ ～障害者という言葉を超えて～」 降旗和彦
 1月31日（金）：「手話の基本を学ぼう」 金井 隆

以上 社会活動（後期）／白戸洋・仲間秀典・森田京子・野坂徹

3) 地域社会での各種学習会・集会への学生参加受け入れ

①福祉活動（障害者関係）

○ありのままがいいじゃん会

- 4月13日（土）：ありのままがいいじゃん会／精神障害者の仲間づくりと食事会
 5月11日（土）：ありのままがいいじゃん会／精神障害者の仲間づくりと食事会の手伝い
 12月21日（土）：あるがままでいいじゃん会／心の悩みを持っている人との食事会

○手話・点字講座（新村公民館）

- 5月15日（水）：手話講座（毎週水曜日）／手話の基礎、手話劇の創作
 9月11日（水）：夏休み「手話の初歩集中講座」／手話の初歩
 9月18・25日（水）：夏休み「手話の初歩集中講座」／手話劇の準備
 1月31日、2月7・14・21日（金）：点字講座～初級編／視覚障害者とのコミュニケーション手段

○その他

- 8月19日（月）：山形村社会福祉協議会・ボランティアセンター運営の学習会

②福祉活動（高齢者関係）

○健康な地域づくり講座

- 2月21日（金）：健康な地域づくり講座「地域の福祉づくり」 日本社会事業大 辻浩

- 2月28日（金）：健康な地域づくり講座「健康増進法と健康日本21」 仲間秀典
 3月14日（金）：健康な地域づくり講座「朝日村健康村に学ぶ～健康な地域づくり」 仲間秀典

③地域との連携（婦人会）

○とくとく料理教室（新村公民館）

- 5月18日（土）：平成14年度第1回とくとく料理教室・料理講習と交流／
 新村婦人会のおばちゃんと一緒に料理を作って食べる
 6月15日（土）：平成14年度第2回とくとく料理教室・料理講習と交流／
 新村婦人会のおばちゃんと一緒に料理を作って食べる
 7月13日（土）：平成14年度第3回とくとく料理教室・料理講習と交流／
 新村婦人会のおばちゃんと一緒に料理を作って食べる
 10月19日（土）：平成14年度第4回とくとく料理講習会／
 新村婦人会の方と一緒に料理をつくり交流する
 10月30日（土）：平成14年度第5回とくとく料理講習会／
 新村婦人会の方と一緒に料理をつくり交流する
 12月14日（土）：とくとく料理教室クリスマスパーティ／クリスマスケーキや豪華ご馳走

④地域との連携（農業）

- 7月19日（金）：農村女性ネットワークながの・ディスカッション／
 「私の自立・家族の自立」 農村女性との交流ディスカッション

⑤地域との連携（市町村）

○公民館入門講座（中央公民館）

- 2月25日（火）：公民館入門講座「公民館とはなにか」東京大学 佐藤一子
 3月4日（火）：公民館入門講座「信州の公民館」長野大学 唐澤清太郎
 3月11日（火）：公民館入門講座「公民館の理念と実践」埼玉県富士見市公民館 金田公正
 3月19日（火）：公民館入門講座「松本市の公民館の到達点と今後のあり方」手塚英男・高橋雅夫

⑥地域との連携（NPO）

○NPO学習会（中央公民館）

- 6月14日（金）：NPO学習会「若者から見た地域」／市民と行政職員と学生との学習会
 12月6日（金）：NPO学習会「地方活動の先に地方自治があった」 講師：茅野俊幸
 1月23日（木）：NPO学習会「医療－私たちから見れば」 講師：色平哲朗医師

3. 地域社会と大学の協働

学内研究者と学会事務局が協力して学会を開催する。また地域社会と大学が協働して地域社会が抱える課題について共同で研究したり、学内外での共同の事業への取り組みに学生を巻き込みながら、協働して地域社会の活性化と学生の問題意識の向上を図る。このような目的を持って行われている取組を項目ごとに整理して提示する。

(a) 学会・研究会などの開催

- 5月25日（土）：シンポジウム「平成13・14年改正商法の検証」
 東京商事法学会（第200回記念シンポジウム）

- 6月 8日（土）：平成14年度長野県国語国文学会総会・研究大会
 教育研究会シンポジウム「現代の日本語コミュニケーション」
- 10月18日（金）：長野県国語国文学会第2回研究大会
- 12月14日（土）：長野県国語国文学会第3回研究大会

(b) 共同研究

松本青年会議所との共同研究

- 10月11日（金）：エコサイクルプロジェクト打ち合せ（上野隆幸助教授と松本大学学生）／
 放置自転車のリサイクルに関する実験プロジェクト実施に向けての打ち合せ

(c) 外部団体とのイベント・事業の共催、協力、後援、支援

大学を会場にしてイベントや行事が展開され、それに共同で取り組む場合と外部の団体が学外で行っている企画に共同で取り組んだり、ボランティア活動として参加している場合に分類して示す。

1) 松本大学を会場に共催

①研究会・学習会・セミナー・研修会などの開催

- 6月13日（木）：新村地区福祉ひろば「新村地区ふれあい健康教室」
- 6月21日（金）：中信地区勤労青少年福祉推進者研修会「松本大学産学官交流会」
- 7月 9日（火）：アルプス女性企業家会議
- 7月18～19日（木）：長野県農政部「農村女性ネットワークながの」リーダー養成研修会
- 8月26日（月）：松本市農村女性活動促進推進会研修
- 9月18日（水）：長野県労政課「長野県中小企業集団連絡協議会経営管理セミナー」
- 9月28日（土）：映画「人として生きる」上映会と記念対談－川田龍平・山本駿 他
- 10月 1日（火）：長野県高等学校長会「平成14年度県内高校・大学連絡懇談会」
- 10月10日（木）：長野県社会福祉協議会「市町村社協経営セミナー」
- 11月20日（水）：長野県男女共同参画推進本部松本地方部「女性のための県政学習講座」
- 11月29日（金）：長野県経営者協会・労政部「市場価値人事を考える若手研究会」
- 12月15日（日）：ちくまネットワーク職員研修会
- 2月12日（水）：松本市農村女性活動促進推進会
 「まつもと農村女性虹の橋プラン」第4回策定委員会

②各種講座の開催

○囲碁講座

- 8月11日（日）：ヒカルの碁ジュニア入門教室（日本棋院）／小学生・指導者など300名が参加
- 12月23日（月）：第9回中南信地区団体戦『親睦囲碁大祭』（日本棋院長野県本部・中信支部）
 第1回松本大学「ヒカルの碁」少年少女囲碁大会
- 2月23日（日）：テレビ松本囲碁三冠タイトル大会（松本ケーブルテレビ）

○2級ホームヘルパー養成講座

- 9月 7日（土）：福祉の里あじさい「2級ホームヘルパー養成講座」（3月まで毎土曜日）

2) 地域社会の学生受け入れとボランティア活動

①福祉活動（障害者施設関係）

○コムハウスとの協働

- 4月18日（木）：辻幹雄チャリティ菜の花コンサート／
障害者施設の建設支援のためのチャリティコンサート
- 7月27日（土）：コムハウス夏祭り／コムハウスのお祭り・模擬店の運営
- 9月20日（金）：第2コムハウス建設支援コンサート／ギターと朗読によるコンサート
- 12月20日（金）：コムハウス・コンサートの実行委員会／
コムハウスの主催の白鳥恵美子・トワエモアのコンサートの企画準備
- 12月22日（日）：コムハウス支援「パックマンの X'mas プレゼント」／
コムハウスを支援する道化師山のパックマンのショーに参加あるいは、手伝い

②福祉活動（高齢者関係）

○ふれあい健康教室

- 6月13日（木）：新村地区福祉ひろばのふれあい健康教室／
新村地区福祉ひろばの高齢者が大学で健康教室を開催
- 11月14日（木）：新村地区福祉ひろばのふれあい健康教室／
地区の高齢者とのおしゃべりやゲームなどの交流
- 2月13日（木）：新村地区福祉ひろばのふれあい健康教室（お年寄りと一緒に運動）／
楽しみながら体を動かす教室に参加して高齢者と交流

③地域との連携（新村婦人会）

- 6月 2日（日）：婦人会のおばちゃんと花壇づくり／花壇づくり手伝い、交流

④地域との連携（農業）

- 10月～11月：松本市農村女性プラン策定に向けてのアンケート集計など手伝い
松本市農業委員会事務局の行う女性に関する政策づくりの手伝い（アンケート集計）
- 1月25日、2月2・16日：子どもと一緒に遊びと農業体験
「桜柿羊（おうしょう）の里農業小学校」に参加

⑤地域との連携（児童）

- 5月 3日（金）：第32回松本子どもまつり（松本市）／
子どもを対象としたイベント・テント出店、吹奏楽部演奏など
- 12月14日（土）：子どもとクリスマスリースをつくる／子どもと一緒にツリーをつくる
- 12月14日（土）：新村の児童としめなわをつくる／講師はサポーターの中平さん

⑥地域との連携（町会・公民館）

- 7月24日（水）：松本市源池町会夏祭り／源池町会のお祭り・御神輿担ぎ、交流など
- 11月 9日（土）：新村地区文化祭／新村地区公民館の文化祭に参加
- 12月26日（木）：本格的な正月用の生け花をいける／正月用の生け花を本格的に学ぶ

⑦地域との連携（環境）

- 7月27日（土）：夜の自然観察教室／中平さんの指導によるカブトムシとクワガタ捕り

⑧国際交流（留学生）

- 6月14日（金）：留学生歓迎ふれあいパーティ

⑨教育（若者）

5月25日（土）：美須ヶ丘高校生との意見交換会／中学・高校生、地域の人達との懇談会

8月24・31日（月）：北部公民館と若者たちの地域交流／若者と地域の人との交流、討論

3月16日（日）：中学生・高校生と地域の交流を創造する／

美須ヶ丘高校と丸ノ内中学、旭町中学の若者と地域の人たちとの交流

※「社会活動」の意義とエクステンションセンターの活動

「社会活動」という講義科目の目的には、一つにサポーター教員などの講義を聞いたり、地域の学習会に参加して理論面を強化するという面がある。もう一方で、松本大学でのイベントに協働で取り組んだり、地域社会へ出て諸団体が主催する具体的な活動に取り組みながら、問題意識や地域社会の課題を見つけ出すという重要な側面を持っている。

履修の結果として、あるいはその経過の中で、自らの将来の方向性を探ったり、勉学への意欲を高めたりすることを目的としている。長期的な目で見れば、学生個々人の興味にあわせて、多様な取組に挑戦してみることが、将来を考えて、専門的な学習に取り組むための動機付けを獲得するプロセスでもある。

同時に世代・分野・職種など多彩な人々とのとの交流を深める中で、社会性の涵養や人間関係の構築にも大きな影響を与えるであろうと考えている。

他の講義科目においても、その講義の狙いを達成するためにアウトキャンパス・スタディは組み込まれているはずである。また、講義の内容を豊にし、充実させるためにサポーター教員による講義も配置されているであろう。これら以外にも、ビデオを利用したり、新聞記事を援用するなど、授業の工夫は多様に考えられる。授業の構成を考え、授業の目的を効果的に達成させるために、その方策や構成を考えるのは、授業担当教員の教育方針と教育力量に委ねられている。これを補完するために最近では、FD委員会などでも教員が集団的に検討・討議し吟味される方向が採用されるようになってきている。

本学のエクステンション・センターの活動は、教育面ではこうした考え方に沿ったものであり、「社会活動」は、分野を問わず地域社会での活動そのものを長期的視野で善とする、独特の存在意義を持った授業科目と位置付けられている。別の言い方をすれば、専門科目で狭い視野に陥らないようにするための、専門バカにならないための、実践的教養科目に対応するものであろうか。